

0539

1991

第四十六敬言備隊戰時日誌

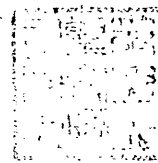
第四十六敬言備隊

自昭和十九年七月一日  
至昭和十九年七月三十一日

第四十六敬言備隊

陸軍大臣 殿

八月六日提出



(57)  
(56)

(目次)

一 作戰經過概要

附表第一 防備方針及防備要領

附表第二 附屬艦艇行動

二 人員、現狀

(一) 職員官氏名

(二) 下士官兵、現在員數

三 令達報告

(目次終)

三			日
フ	ツ	ヤ	在所 風象天候 風向 風力
東晴 三	東 三	東 四	視界
二			一般 任務
大部	中隊	艦合隊	一任
フ	ツ	ヤ	任務別
西	密	機	任務別
糧食運搬作業	九式機雷機場作業 二五。空襲警報解除 二五。同 七 解除 對空戰鬥	機雷機場作業 一。空襲警報解除令「B」五機末襲對空戰鬥 二。同 右 解除 三。五機噴丸入港(機雷機場令依第三五三ヨリ)對空警備(艦艇下) 四。紅勢丸出港 五。機雷機場作業 六。山田隊(在「B」五機機雷機場)機雷機場ヲ始 七。空襲警報解除令「B」五機末襲對空戰鬥 八。同 右 解除 九。機雷機場大業丸PR二向ク出港 十。對天入港(「B」西海面機雷機場後)	經過 摘要 西女 記 事
			戰傷者一名

百昭十九年七月一日  
至昭和十九年七月五日  
一、作戰經過概要西女

第四十六號警備隊戰時日誌

自七月五日至七月八日敵機初部隊激擊戰鬥  
狀況、高敵對詳報第二号参照

0542

1960

九	八	七	六	五	四
---	---	---	---	---	---

東曼	東北東	晴	曼	東	晴	曼	東	曼	東	曼
三	三	三	四	三	三	四	三	三	三	三

平洋方面艦隊第三十根

地 區 航

力 口

<p>一四五空襲警報司令日西十五隊末襲、対空戦中</p> <p>二三〇同 右 解除</p> <p>砲台作業配置教育</p>	<p>一四五空襲警報司令日西八隊末襲、対空戦中</p> <p>七二〇同 右 解除</p> <p>八〇五同 右 発令日西上隊末襲対空戦中</p> <p>八二五同 右 解除</p> <p>一四五機噴丸出港(零戦搭乗員救助)為</p> <p>砲台作業配置教育</p>	<p>一五八空襲警報司令日西四隊末襲、対空戦中</p> <p>二二五同 右 解除</p> <p>一七〇機噴丸入港</p> <p>砲台作業配置教育</p>	<p>一四五空襲警報司令日西十九隊末襲、対空戦中</p> <p>二二〇同 右 解除</p> <p>砲台作業糧食分散作業</p> <p>配置教育、砲台作業</p> <p>糧食分散作業</p> <p>日西防備打合會議(於警備隊本部)</p>	<p>一四五空襲警報司令日西三隊末襲、対空戦中</p> <p>二二五同 右 解除</p> <p>一五〇十六号、六十七号海防艦入港、急速揚陸作業</p> <p>一八〇同二船出港</p>
				戦傷者一名











三	三	九	二
一	〇	九	八
フ	フ	フ	ヤ
三六〇	三三五	三七五	三三〇
ナシ	ナシ	ナシ	東
〇	〇	〇	〇
第 四 十 六 號 警 備 隊			
防 空 務 任			
配置教育 被害個所復旧作業 糧食分散作業 非常敷設作業	配置教育 被害個所復旧作業 糧食分散作業	二五空襲警報発令24 二五空襲警報発令24 二五空襲警報発令24 以後第一警報既配備	二五空襲警報発令24 二五空襲警報発令24 二五空襲警報発令24 以後第一警報既配備
戦死番号		戦死番号	戦死番号

附表第一

一、防備方針

十三輝高自砲 二十五耗及十三耗機銃ヲ主兵カトシ所在某地航空部隊ト協力ヨリ航空基地在泊艦船及港灣施設、防空ニ任ジ、ヨツカレ島周辺ニ機雷ヲ敷設シ又新ニ既セヨ  
 陸軍兵機銃隊(三)三三機銃隊(一)一部水際ニ岸地ヲ構築セシ機雷攻略部隊ノ上陸ニ際シテハ所在陸軍部隊ト協力シテ水際ニ懸手減セントス

二、防備西女嶺

(一)本部 各砲台見張所及陸海軍各部隊ノ緊密ナル連絡、某地航空部隊、陸軍部隊、協力ニ依リ、ヨツカレ島全般ノ防備ニ任ズ

- (一) 田中隊(十三輝高自砲台) 高自砲ヨリカタレ山以南、防空
- (二) 平野隊(主機銃砲台) 第一山、防空
- (三) 山田隊( ) 同、右
- (四) 九日隊( ) 第二山、防空
- (五) 東條隊( ) 港灣施設、防空
- (六) 吉野隊( ) 港灣施設、防空

特設駆潜艇旅順丸

一日〇七一五	「ヤツ」着磯谷VBB命令作第四號ヨル任務從事(四十六號附圧艦船)
五日一〇四五	「ヤツ」出港(不「着空戦搭艇救助」為)
六日一七二〇	「ヤツ」入港
一五日〇七三〇	「ヤツ」出港(三根機密二二六三九番電ヨル「ヤツ」島ニ見張員派遣」為)
一六日一五三〇	「ヤツ」着
二四〇〇	「ヤツ」発

附来函三 附出艦艇行動

- (八) 第三根銃隊 「ヨル」方面、水際防禦
- (九) 第五根銃隊 「ヨル」方面、水際防禦
- (十) 第一見張所 (「ヨル」の高地) 第一山附近、対空及対水見張
- (十一) 第二見張所 (「マダテ」山) 十三號電探及双眼ヲ以テヨル對空對水上見張
- (十二) 第三見張所 (ヨル本島附近) 「ヤツ」港灣中、水上見張及對空見張
- (十三) 第四見張所 (「オエ」島) 「オエ」島、對水上對空見張及警戒備

0550

1998

二六日	二〇四、五	敵艦上陸、攻撃ヲ受テ、爆雷誘爆シ、爆沈ス
一八日	一五〇〇	「ソリス」入港
一七日	〇八〇〇	「ソリス」に着 (VGB 電令 第三四號ヨリ 基地 莫四名 撤収)

1991 0551

1941

人員現状  
職官氏名

本 部								區分	職	主	務	官	氏	名	記	事
同	同	同	同	同	同	同	同	内務長兼令長	司令官	全	被	大佐	田中正道			
								内務長兼第1分隊長 副長代理 機園長 主任長 職務執行	司令官 職務執行			大尉	小川 要吉			
								本部警備隊長兼衛兵副司令 第5分隊長				少尉	西尾 豊			
								本部附兼陸上警備科長附				少尉	山田喜四郎			
								第11分隊長				兵曹長	吉田 浅雄			
								副長附甲板士官				同	秋 栞 巖			
								副長附甲板士官				同	米澤松太郎			
								第12分隊長				同	河村 憲男			
								第10分隊長				同	渡邊 進			









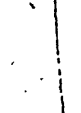
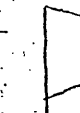




0550

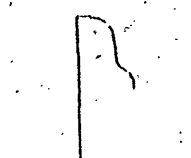

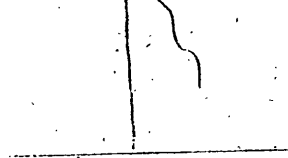
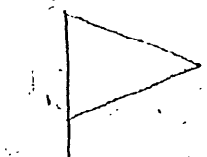
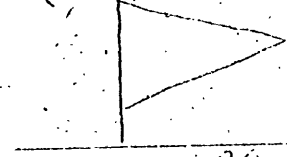
0224

1973

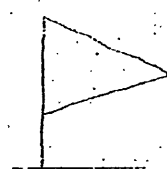
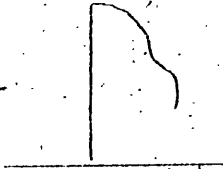

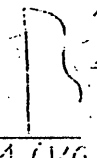
三令達報告

 一日一七三〇 46kg	 30aB9	 46kg	一日九〇〇 發元日時
三建設部長  30aB9	 一日一五四三 46kg	 30aB9	受元日時 (通報)
<p>四六警機密第〇二九〇番電          戦手概報          「〇〇」ヤツ」地区空龍放言報殺人令敵数殺南          東方面ヨリ東龍第一飛行場附近ニ小型爆弾数          何枚降南方ニ落ちニ三〇空龍放言報解除          三戦果被害ナシ</p> <p>三持根機密第〇二五〇番電          謝大明日一五〇〇ヤツ」入港一七〇〇出港一〇〇定          陸揚機密五三何大倉六隻手配サレ度          三三參謀長</p> <p>四六警機密第〇二七三〇番電          紀勢丸一〇二八〇〇バヲオレニ向ケ「ヤツ」ヲ          便乗者九〇名空ト「積載」大栄丸ハ生確セル          二付離礁後明日出港セルヲ定</p>			令達報告等
〃 〃 〃			種別 無電



 <p>46Kg</p>	 <p>46Kg</p>	 <p>46Kg</p>
 <p>30 uBq</p>	<p>三 建設部軍需部長 三 持原次謀長</p>	 <p>30 uBq</p>
<p>戦果概報 一、〇〇〇〇地区に一五八空襲警報発令敵機四機二四機 一、〇〇〇〇地区より東襲中街地附近に中型爆弾投下 我々の南方へ退却す 一一二五空襲警報解除 二 戦果概報</p>	<p>四 空襲警報解除 一、〇〇〇〇地区に一五八空襲警報発令敵機四機二四機 一、〇〇〇〇地区より東襲中街地附近に中型爆弾投下 我々の南方へ退却す 一一二五空襲警報解除 二 戦果概報</p>	<p>四 空襲警報解除 一、〇〇〇〇地区に一五八空襲警報発令敵機四機二四機 一、〇〇〇〇地区より東襲中街地附近に中型爆弾投下 我々の南方へ退却す 一一二五空襲警報解除 二 戦果概報</p>

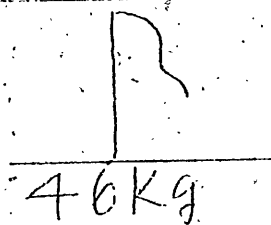
0558

<p>今日二〇一〇</p>  <p>3048g</p>	 <p>46Kg</p>	<p>今日二〇一〇</p>  <p>46Kg</p>	<p>今日二〇一〇</p>  <p>46Kg</p>
<p>四六夜機隊第八二〇番電</p> <p>當方面連日ノ空襲被害ノ甚クハ上野周辺ノ市街地ニ於テ官衙民家等ニ害及スルモ、無ク殆ト</p>	<p>三〇特機隊隊第八二四番電</p> <p>敵機實施ノ都度主要兵器彈藥消耗甚ク残彈ヲ毎夜電線ニ依リ報告セ度</p>	<p>三〇特機隊隊第八二四番電</p> <p>四六夜機隊隊第八二〇番電</p> <p>一〇摩九 沈没ニ依リ官隊水手砲(子三砲砲及短三子砲砲)及ラヤスレ等ニ飛行場防空用十二粒高角砲三子五粒機銃冬全部並ニ人員大部亡失(遭難)セルモノト認ル付當方面ノ状況鑑ミ之カ急速補充ニ方御取計ヲ得度</p> <p>三〇摩九ニ乗船中ナリシ官隊員(約七〇名)中生存者判明シ居ルハ知ラサレ度(進士官以上官民以下士官又頭數)</p>	<p>三被爆 青保電燈室破壊 水警科兵舎半壞</p> <p>送信所全電室全焼 同燃料貯倉全焼 倒壊</p> <p>京屋多數死傷者陸軍少數</p> <p>今日二〇一〇</p> <p>敵機行機大型一枚九〇觀測所ヲ目標ニ攻撃シ東ルノ九四五浪瀆人員ニ異状ナレ</p>

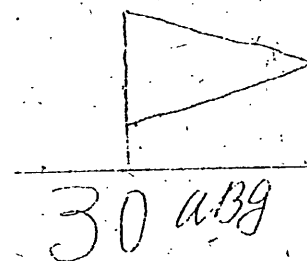
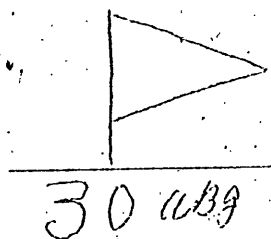
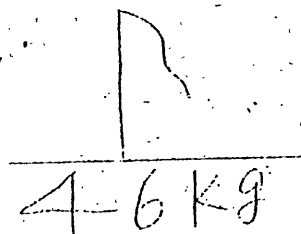
0559

118

1577



九日一八三〇




襲滅三類之空軍より(最近敵機ハ飛行場ヨリ至  
街地ニ爆撃ヲ集中ス)分隊ヲ納メナリシ高層各  
種兵器ヲ準備シテ備出等亦相備ノ被  
害ヲ受テリ(高層街地附近ニ於テ被害ヲ受テリ)  
南隊無線電信室破壊水産科通信科居住區事  
務室及病室大破各科倉庫一部破壊松野心機失  
電話線切断(部外送信所)冷電機室及中定行  
用冷電機室冬令機 武徳敵支廳出張所各天  
破(シテ橋脚塔等)  
三 警備隊本部及水産科 通信科 巨務科 病室  
共計計科ハ近ヨリモ方面ニ移転ノ予定  
四 警隊本部九ノ三番電  
戦斗概報  
ヨシノ地区空襲警報発令(二四五)敵ヨリ二三  
機ニ至度方向ヨリ未龍王ヨリヨルル地方投  
弾ニ至被害少南カニ善報ス  
空襲警報解除(一一五)  
二 射果不明  
三 土糧高角砲系射撃数ニ至残弾七四発  
三 五機銃系射撃数ナレ残弾一〇三三三〇發

無電

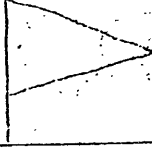
0950

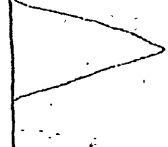
8293

十日二〇〇七

  
46Kg

十日一四〇〇

  
30ABg

  
30ABg

  
61sf

九日一九五  
四六整行司令  
ヤツカ山

四六整機密第一〇二〇七番電

四六整機密第一〇二〇七番電  
三被撃撃傷一名  
四発射撃数残弾数(十種南前砲五種機銃順)  
二五発七四九発サレ一〇二五〇〇番  
二戦果不明  
空襲警報解除二二五  
地方及弾我之ヲ激害シ南東ニ雷退ス  
戦手概報  
ヤツカ地区空襲警報解除第一〇三三敵「B」三機  
機一。度方向ヨリ東襲主トシ「ト」三機「ル」  
出港三間合ハル物件場塔ヲ打切予定時刻ニ出港セ  
シル付急ニ速場塔南シ特ニ事前ニ準備アリ度  
四六整機密第一〇二〇七番電

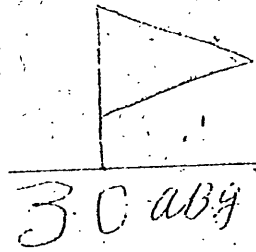
三持根機密第一〇二〇七番電  
機銃紀勢丸(護不艦六四号駆雷特務艇)  
左係リ輸送ヲ行フ  
一七月十日「バ」オレ七月十一日「三」ヤツカ山着七月十一日  
二五〇〇「ヤ」カ山着  
三搭載物件四六整行三三三機銃機銃  
四彈藥其他電探機材航揮ニ「ロ」ト「ム」普揮五  
治療品  
出港三間合ハル物件場塔ヲ打切予定時刻ニ出港セ  
シル付急ニ速場塔南シ特ニ事前ニ準備アリ度

無  
電

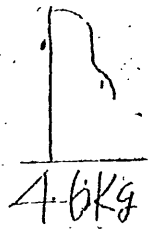
1950

0000

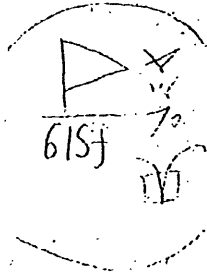
0291



ニール  
観測所



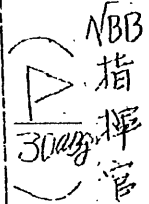
十日二一五



四六整司令部  
二五設営隊長

十一日

四六警司令  
三三持根司令官  
(第野戦隊八子支隊)



NBB 指揮官

三三作部隊密第一二六三五番電  
貴校密第一二二番電返部 密部在庫中

一) 第一基地壕強化並に循走路運搬路補修  
二) 二五設営隊  
三) 四六整司令部急速防備協力

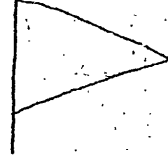
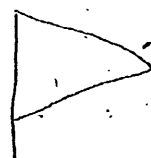
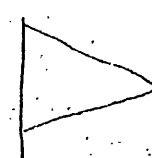



一) 四六整司令部  
二) 急速防備強化(兵器、急速設営並に既設兵器、防備強化)  
三) 當隊密第一二七九五(五)番電在り派出人員、取止メ

三) 持根隊密第一二一五五番電  
戦高、現狀、鑑ミヨリ防備強化並に航空基地増勢、左に重兵ヲ置キ實施スベシ

ニール隊密第一二一三五番電  
九三五敵大型機三機及二四五敵中型機三機攻撃  
シ、東に人更ニ要状ナシ  
九三三敵大型機一機北方ニ向フ



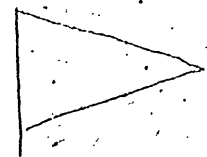
貴校密命令(作第一三三番電)ニ依リ、ニール隊遣中、甚重四名、七月中旬中ニ旅順丸ヲ派遣シ引揚ル、ニール隊度



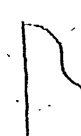
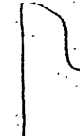
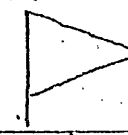
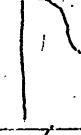

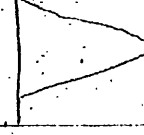
無電

 30abg	 30abg	 30abg	三〇工 作部 長
 46Kg 十日 ニ 三〇	 46Kg 十日 ニ 二〇	 46Kg 十日 (旅順丸)	四六警備隊 (三特根司令官)
三特根機密第一二六三七番電 参謀長 コヤノニ於テハ陸海軍及要護送者ハ海陸兵ヲ問ハズ 海軍船舶ニ對シテハ貴官之ヲ統制シ兼艦ニル化フセ シレ度 尙傳染病患者ハ乗艦セシメカハ様特ニ注意セリ度	三特根機密第一二六三九番電 十日二九第四十六警備隊司令官ハ下士官兵五名ヨリ ナル見張員ヲコハマニ派遣シ見張警戒ニ任セシメ アシコハマニ於テハ國際電報機人員機材ハ見張所ハ 電信所トシテ使用スベシ	三特根機密第一二六三六番電 西ガロシニ方面内備部隊電令第四號 四六警備隊司令官適宜旅順ヲシテ現ニコルシ島 ニ派遣中、基地員等出來得ル限り、基地物件ヲ収 容セシヤシ	横廠ヨリ空輸ノ事手配ス、吳敵ヨリ貴隊ニ派遣 中ノ砲煩ヲ裝隊工員ヨリ名貴隊差支ヘナキ限リ 南都ニ假入隊セシメテ付最近便ニ派遣想成 度尙貴隊用兵器到着セバ直ニ派遣ス
			無 電


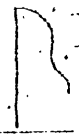

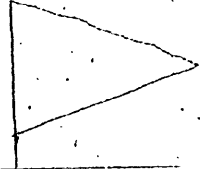

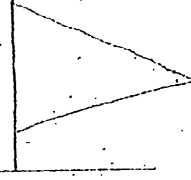


1991 8990

<p>上音 一五三五</p>	<p>三〇根參謀</p>	<p>十一日 一七五〇</p>  <p>4-6kg</p>
	<p>四六級司令 ヤツノ山</p> 	 <p>30 abg</p>
<p>四六級司令第一三五五番電 戦手概報 三三〇〇ヤツノ地区空襲報及敵口三四</p>	<p>三特根松第一二七〇番電 文字通所艦十文字海防艦十音〇五三〇ハチオチノ音十四日 一四〇のヤツノに着同日二七〇〇ヤツノノ音般投ノ予定 搭載物件左通り急遽揚格ヲ要スルヲ以テ最 小限大音之隻準備ナリ度 三番三号一吾ノ音陸軍止煙高角砲彈一〇〇〇音</p>	<p>四六級司令第一二七五番電 戦手概報 一〇空襲報及敵口(二〇五)敵口音ノ音(四五度方 向ヨリ末襲主トシテノ音ハットノ音ア山麓間音 リ小型爆弾多数投下我ヲ激音南方垂投ス 空襲報及敵口(二二〇) 二戦果音重一枚(確定)黒煙噴出ニ枚 三被害ナレ 四発射音数及音数(主音音砲主音音銃音順) 二〇音七三九音 ナレ一三五〇音</p> <p>無電</p>

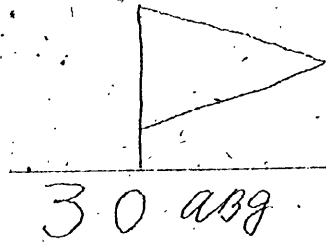
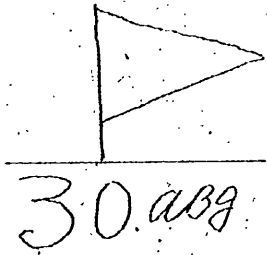
 十四日 二五三〇 46kg	 30 aBq	 十五 46kg	 46kg
 30 aBq	 46kg	十四日 〇九三〇 (三建設部長)  30 aBq	 30 aBq
四、警務隊第四五〇番電 十五〇七三〇 破順丸ヲ出港セシムルハエスル行身張員五 名及「ワイル」水上基地員四名ノ派遣及撤収任務ニ 従事セシム	三、特根機密第一四〇九七番電 参参謀 フハエト見張所用予備電信機トシテ「TM」輕 便電信機一台並ニ暗号書ヲ六号海防艦ニ移送セ リ高「フハエ」ニ「TM」輕便取扱者居ラハテ以テ 司令部電信員(加所水兵長)ヲ在「フハエ」國際 電機ノ通信員取扱ヒ教育ノ為派遣セシムラド度	要警機密第一三五番電 六四號特 記勢九十三〇五〇「パオ」向「ワイル」 参疎附者七五名便業	三、被害整備隊本部同附近倉庫住宅破壊程度 油数は其他兵器消耗品等調査中 三、戦果不明 三、被弾我ヲ邀撃シ東方退却ス 三、戦西五度方向ヨリ末襲撃隊本部附近ヲ中心 トシ被弾我ヲ邀撃シ東方退却ス 無電

1583 9950

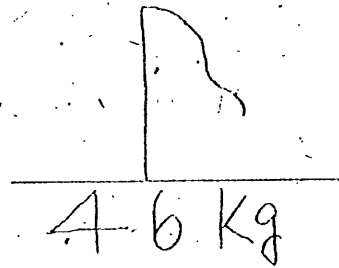
 46 Kg 十五日 一七〇〇	 46kg 十五日 一七〇〇	 46 Kg 十四日 一九三五
 30 abg	 30abg	 30 abg
<p>四六發警機密第一五七〇番電          戰鬥概報          一、五〇〇ヤツノ地区空襲警報令敵B、四二〇機          四五度方向より未龍王要幹線路に投弾一枚之ヲ          邀撃シ南方ニ退退ス 空襲警報解除一四五          三、被害三五機銃弾四〇発不敵散          四、消耗弾数 残弾数(十種)同四〇三五機銃弾          二九、三八三</p>	<p>四六發警機密第一五七四番電          機銃九十五日七三〇フハエスニ向ケヤツノヲ發</p>	<p>四六發警機密第一四九五番電          戰鬥概報          一、二〇〇ヤツノ地区空襲警報令敵B、四二二          枚未龍王トシテ龍王に投弾一枚之ヲ邀撃シ南方ニ退          退ス 二〇〇空襲警報解除          二、被害三五機銃弾四〇発不敵散          三、消耗弾数 残弾数(十種)同四〇三五機銃弾          一七、七三三          十、一〇三五          無電</p>

9950

1984



十六日  
四六艦司令部  
マツノ 西

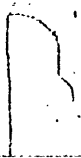

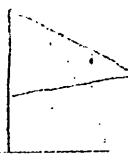
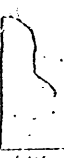
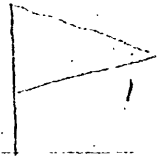
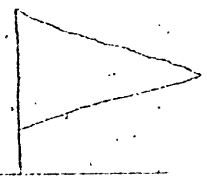

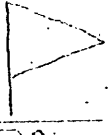


十六日

三、特根機密第一六一二八番電  
 六、子海防艦十六号海防艦十七日〇五三〇ハヲテ発十八  
 日四〇〇マツノ着同日一七〇〇マツノに発射予定  
 二、搭載人員物件左通り急速揚格ヲ要スルヲ以テ  
 最小限大発六隻準備アリシ  
 一、員陸兵一六六名(海軍指揮下、機銃隊員三十四  
 六、警言ニ配属セラレシ者)ニ五枚單裝機銃三四  
 同彈藥及携行物件陸軍衛生材料  
 三、マツノに行海防艦便ハ本回ヲ以テ打切ル事トス  
 同艦ヲ疎用者便業差支ヘシ  
 各艦一五〇名宛便業可能


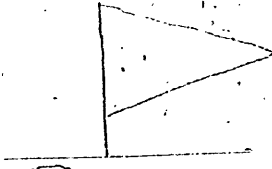
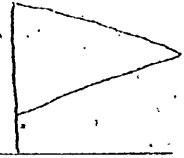
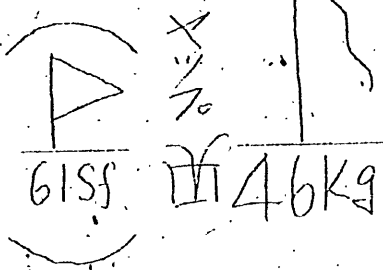
三、特根機密第一六一二八番電  
 機帆船船勢丸護衛艦六四号駆逐特務艇)  
 左ニ依リ輸送ヲ行フ  
 一、七月十八日一〇〇〇ハヲテ発七月二十日一六三〇マツノに  
 着七月二十日〇五〇〇マツノに発  
 二、搭載人員物件 四六艦残留員 三十五名 聯裝機銃  
 二、基同彈藥需品糧食十三種 高角砲彈 及機銃彈  
 藥航空燃料 一〇〇リットル 三十五番及文番爆彈 航  
 空機修理用材料 石油 治療品 國際電氣社行一  
 号空油外三四リットル 陸軍行燃料

無  
電

 二十日 ノハ五 46kg	 二十日 ノハ三〇 46kg	 30abg	 十九日 ノハ五 46kg
 30abg	 30abg	 十九日 46kg (後順丸)	 30abg
<p>四六砲撃隊第百〇五番電          戦手概報          十九日〇三三〇ヨリ〇四三〇間三回三回敵機来襲          主トシテ第一飛行場周辺に投弾</p>	<p>四六砲撃隊第百〇八番電          戦手概報          十八日〇二二〇ヨリ〇三三〇間敵機数機投弾五回三回          リ来襲投弾          三二〇五敵機前二機南東ヨリ来襲主要幹線路          二機投弾其之ヲ邀出南東ニ飛逸ス          三戦果不明          四被害撃隊ニ為 道路破壊数ヶ所</p>	<p>四六砲撃隊第百〇八番電          戦手概報          三特根機隊第百一九三番電          弁參謀長          〇ハエスシ疎開状況ニツルニ其地撤退状況          至急知ラサレ度</p>	<p>三急進場塔ニ同機隊在備アリシ          四六砲撃隊第百〇六番電          後順丸十八日五〇〇ヤツルヲ着          電</p>



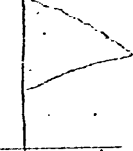
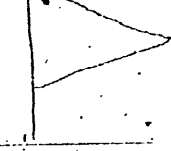





8950

9891

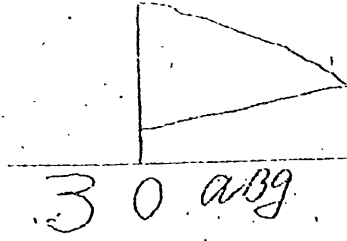
	 46Kg	 30. aB9	
三十一日 〇八四〇	 30 aB9	 ヤツノ 61SS 〇 46Kg	三十一日 〇八四〇
三〇特根機密第一〇七三番電 三四四警備隊使用中九七式輕迫撃砲用九四式	便乗者三名 三十一日〇五〇。ハラオレ向ケヤツノレ発 揚塔作業中「カレン」ノスレキレ切損ノ為六番三 号爆弾ヲ何普揮ニ至九一航揮一。正荷役業 濟ノ儘三十一日〇五〇。ハラオレ向ケヤツノレ発	陸軍行物件若干 四六警備隊密第一〇八二番電 六四駆潜特紀勢九三十一日一七三〇ヤツノレ着紀勢九 揚塔作業中「カレン」ノスレキレ切損ノ為六番三 号爆弾ヲ何普揮ニ至九一航揮一。正荷役業 濟ノ儘三十一日〇五〇。ハラオレ向ケヤツノレ発	二十九日一〇五ヨリ一ニミツノ間敵「B」ヨリニ十数機一。一 敵十数機未襲「ヤツノレ」島南部襲撃 三戦果被害不明 三〇特根機密第一〇七三番電 機帆白鷹丸(護衛艦六上号)駆着特務艇) 左依リ輸送ヲ行フ 七月三十一日一四〇〇「ハラオレ」発 七月三十一日一五〇〇「ヤツノレ」着 七月三十一日一五〇〇「ヤツノレ」発 二搭載物件左通り急速揚塔南ニ手配アリ夜 四六警備隊機銃弾一〇三米航空隊行航揮三〇「トラ 〇三号爆弾ニ九〇発。機銃弾三〇〇〇発 陸軍行物件若干

6950

2891

	 30abg	 46kg	 30abg	 30abg
手目 一九二二	 46kg	 30abg	 46kg	  45kg 46kg
西のリン方面防衛部隊の隊員が二五三番電	三特根機密第一二二一三〇番電 白鷹丸護衛艦駆替特文ニ于テ二五二〇〇 二五二〇一〇ニ于テ四一六〇頃ヨツテ着テ予定	戦斗概報 一〇三五ヨツテ地空龍長警報令敵百三三三 機南東方ヨリ来襲主トシテ第一飛行場附近 二機弾我々邀撃南方ニ退還ス 三戦果 書陸三機(確定) 被害整傷一名	三特根機密第一二二三四七番電 発参謀 白鷹丸出港何分令了レ迄迄期ラレ 一	榴弾等集等全部未だレ旧貫念為雷管変更調 了リト認メ火管六(五七)ニハト註疏多リ(信整 備隊ヨリ通報) 二各隊念々為由調査三回方レ度 三参謀 無電

海軍大臣



部内一般

三才音 一八一六

GF司令長官  
師長官  
南西方面  
菲島部隊  
大務参一部長

四支隊司令  
六二航戰司令官  
西島之南方面部隊

西島之南方面部隊司令部令第...  
 菲島部隊司令部令第...  
 司令官陸上防備隊員を担任し、通り定ム  
 一、ハルビシ及コカドカス地は所在航空隊司令官ヲシテ  
 陸上防備ニ関シ所在海軍部隊ヲ統一指揮セシム  
 ニ、コトモシ基地所在航空隊首席指揮官ヲシテ同  
 基地附近陸上防備員ヲ所在海軍部隊ヲ統一指揮  
 揮セシム  
 三、コトモシ島第一及第二飛行場所在航空隊首席  
 指揮官ヲシテ同基地附近陸上防備員  
 シ、四次警備隊員ヲ指揮す、所在海軍部隊  
 ラソレモレ統一指揮セシム

官房機密第三三〇五番  
 大命拜授ニ際シ訓示  
 戦向將ニ望ムル秋不肖大命ヲ拜テ海軍大臣ノ任  
 就ク、恐懼感激ニ堪ハス  
 惟テニ帝國存続ノ研究、研鑽、練府ノ真價ヲ究  
 極シテテ護國大任ヲ全スルハ、今日ヲ置キテ求ム能  
 ハズ、宜シク陸軍ト渾然一體ノ協調ヲ保持シ、和衷協  
 働、各々其ノ本分ニ死力ヲ致シ、以テ戰争ノ期ヲ遠  
 ラ期セザルヘカラス

無電



1589 0571

三根參謀長

キナ音 一八三五

四六報司令

マソノ 山

二十四日 〇九五五

本大臣ハ天祐ヲ確信シ粉骨碎身至難先服最  
善ヲ致シ以テ聖旨ニ應ヘ奉リヨリテ  
諸官亮ク此ノ旨旨ノ体ニ應ジテ本分遂行遺  
憾ナクシテコトヲ期スヘシ  
昭和九年七月三日  
海軍大臣 米内光政

無電

三特根機密第三三三五六七番電

白鷹丸(護ノ艦)ニ于テ駆替特務艇(天候不良  
爲テキナ音)マソノ山着ク是急ニ速賜搭乗ニ配  
アリケン特ニ于テ爆撃ノ緊要ニ用ノ物カ付  
紀勢丸(港ノ際)如ク夜半荷役ヲ中止スル等  
事ナキ様指導アリケン

菲島部隊機法第三三三九五番電

菲島部隊電令第四四三三

各根據地隊警備隊ハ八日以下降毎月頭(G)  
報告(松濱南西方面艦隊法令第一三子(參照))  
ヲ電報ヲ報告スヘシ








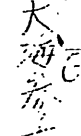
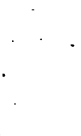
(G)報告 報告要領及項目

(參報告)ト冒頭ニ右ノ路符ヲ以テ各配備地



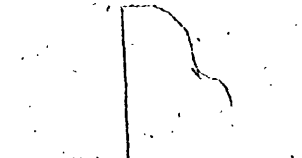
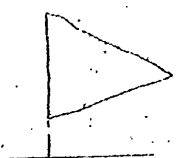
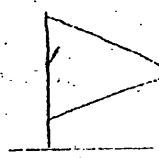

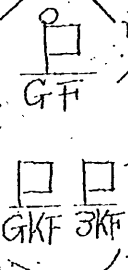
0573

1991

 三十四日 一四四〇 46kg	 三十五日 一三五五 30abg	 三十五日 一三三〇 30abg	 三十四日 一四四〇 46kg	 46kg
 30abg	 三十五日 一三三五 46kg	 三十五日 一三三〇 西カリン方面防備部隊 大滝第一部長 GKF 3KF	 30abg	三建設部軍需課長 三特根司令官
四六敵機隊密第五二五三五番電 三三三〇のヨリ約二時間二回三直リ敵機未離長 二〇〇〇ヤツノ地空龍機隊報告令敵四二二九 機末龍機主トシヨルル此等機群トモテ遊撃 シ南カ寄退ス 三戦果ニ類 被害支四機一機墜落	三特根機密第五二五三三〇番電 状況知ラセ	三特根機密第五二五三三五番電 西カリン方面防備部隊信電令第三三三三 本日二〇〇航等艦二隻ヲ令公敵機動部隊 ヲシテ二六度二〇理ニ出現セリ 第一警戒形既備トナセ	四六敵機隊密第五二五三五番電 三三三〇のヨリ約二時間二回三直リ敵機未離長 二〇〇〇ヤツノ地空龍機隊報告令敵四二二九 機末龍機主トシヨルル此等機群トモテ遊撃 シ南カ寄退ス 三戦果ニ類 被害支四機一機墜落	各官傳火筒各三三〇個最近便ニ至る迄送方取 計七相成度 無 電

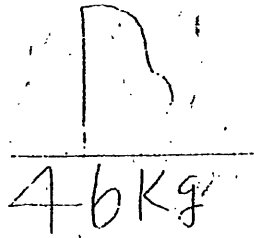
0574

1592

<p>二十六日 三三〇</p>	 <p>46kg</p>	<p>二十五日 三〇四〇</p>  <p>30abg</p>	
 <p>30abg</p>	 <p>30abg</p>	<p>二十五日 一九〇五</p>  <p>西カリン防備部隊</p>	
<p>四六艦隊隊第五六五〇番電 戰鬥概報 予首三三四五ヨリ約一時間亘り敵機数機来襲 (第二回)</p>	<p>四六艦隊隊第五六五〇番電 戰鬥概報 予首三三四五ヨリ約一時間亘り敵機数機来襲 (第二回)</p> <p>一 敵機爆撃隊、艦上機延焼数機、後近き来襲 二 四〇〇ヨリ一五〇間主トシテ第一飛行場及ヨロ 三 市街地ヲ反覆攻撃 四 戦果地上砲火液ルモ、毒弾二機、毒破四機 五 被害人員負傷三(内一名液頭九機銃負) 六 五機機銃一基使用不能 七 発射弾数高角砲三 八 五機機銃約一萬五 千発 九 打針損二(詳細後報)</p>	<p>三特根機隊第五一七〇番電 BB信電令作第三〇号 一 明子六日早朝以後更敵来襲、計算機多ク本 二 各部隊速ク所定邀撃準備ヲ遂成スベシ 三 四六艦隊隊第五六五〇番電 戰鬥概報 予首三三四五ヨリ約一時間亘り敵機数機来襲 (第二回)</p>	<p>一 五三〇空襲警報解除、被害後報ス 二 電</p>

0575

1593

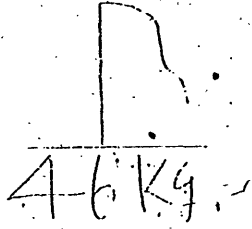


46Kg

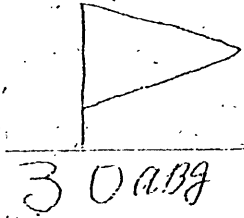
二十日、八五〇

30g

三〇根先任参謀



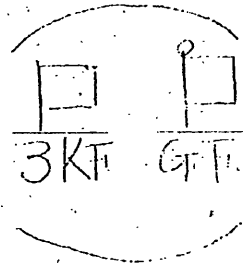
4-6Kg



30ABg

二十日、七四五  
30g 總無線艦所

二十八日、七〇〇  
四六整言司令



3Kf Gf

二〇五五ヨリ約存間敵艦被戦爆聯合敵十機末  
龍銃爆毒(第三回)

三〇四五ヨリ一〇〇間敵艦上機及四回合計三機  
末龍銃爆毒(第三回)

四〇五五ヨリ一〇〇間敵艦上機被戦爆聯合敵十機末  
龍銃爆毒(第四回)

狀況知ラセ

三通信隊(第七三七三三)番電  
當隊被爆毒、為艦所系突施、餘力ナレ  
三根部隊通信系(四四五K)(ヨヒツ四七)ヲ行フ



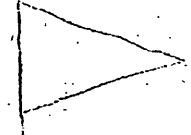

四六整言司令(三八八五)番電  
戦斗概報  
敵機動部隊出現對シ三日間二重下戦斗状況  
存、ヤシ

(第一日(三五五))一四〇ヨリ一五二〇間戦爆聯合敵  
敵約百機ヲ末龍銃爆毒


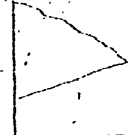
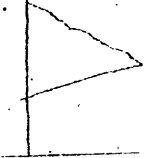
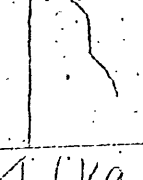
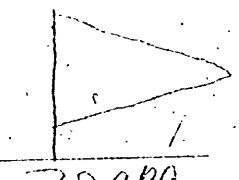

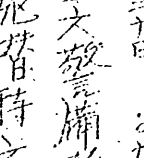
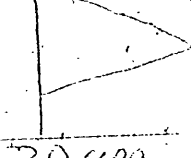
(第二日(三六〇))一三五四ヨリ一四一〇間戦爆聯合敵  
約五五ヨリ一七五〇間七回三重下敵艦上機及四回  
逆戦敵約三〇機末龍銃爆毒

(第三日(三七〇))一六〇ヨリ一三四〇間五回三重下敵艦

0576  
1994

 三十八日 一四五〇 46kg	 三十八日 一四五〇 46kg
 30kg	 30kg
<p>四六機銃、砲等、一四五〇番電          今次被爆機銃、溝口敷設用トシ格納中ナリ          シ普通機銃ハ全部亡失セル處諸般ノ情勢ヨリ          判断シ敵ノ上陸近キヲ予想サルニ至リ急遽敷          設ノ要アルモト認ムル付代品ヲ大府及既請求          中ノ小型水陸機銃實用科一号導火薬三〇個急          送方取計ハレ度</p>	<p>上機及四六機銃敷設約一〇機末龍龍機銃          四戰果調本中(後報)          五被害、主合食品、一〇〇人分六、白副食品、同四、月燒          火、珍療品約六、前分三、五乾機銃、其使用不能其          他兵器類三損害アル見込普機曾五四、九一揮、          走大釜一、隻燒失、敵死四、重傷四、輕傷五、          六、機銃九、二十者交戦中炎上、二〇四五爆雷誘爆沈没          七、消耗弾数、残弾数(高射砲機銃ノ類)          二〇〇、五〇〇、          四二〇〇、          一、二〇〇〇、</p> <p>四六機銃、密第一八一三番電          今朝一〇五ヨリ一〇〇迄敵機三機及陸上機数ナ          機末龍々</p>

2290  
9891

 46kg 三十日 一〇〇	 30ABG	 30ABG	 46kg 二十九日 二〇四〇
 30ABG	 46kg 三十日 二二二一	 三十日 〇九一三 四文發音機 駆替特六二	 30ABG
<p>四文發音機第三〇二〇番電        二十日二〇五以後敵艦上機東襲ナレ        三十日二〇五敵大型機一機南東ヨリソコ        上空進入偵察後一一三五南方去レ        其他異状ナレ</p>	<p>三十日根機第三〇二〇番電        其後ソコソレノ状況詳細知ラセ</p>	<p>三十日根機第三〇二〇番電        駆替特六ニ白鷹九八速ニハラオシ三機投セヨ        行動予定知ラセ</p>	<p>四文發音機第三〇二〇番電        二十日敵機概報        一機果 密破二機        二被害 十機機銃一使用不能 糧食若干        三發射機 五機機銃九五発        十機機銃一文発 其他既報通り</p>
			<p>無電</p>

8290

9696

4.6kg

三十日

一一〇二

三 府根 参謀長  
三 建設部  
三 軍需課長

四 敬啟者 茲將 一二〇二番 砲  
一 今次 戰爭 於 三月 五 日 被 敵 銃 打 針 折 損 極 多  
二 多 予 備 打 針 皆 無 次 回 戰 事 支 障 甚 大 虞  
三 大 予 取 取 六 一 〇 本 急 速 (空 輸) 方 取 計 公 處  
四 一 十 種 高 射 砲 彈 藥 包 信 官 火 管 傳 火 筒 各 五 個  
燒 失 七 個 急 送 祈 度

無  
電